

日本東洋医学会臨床報告チェックリスト

- 症例**
- 〔1〕 全て自らが処方あるいは取穴治療した症例である。
- 〔2-1〕 会員として在籍後の症例である(受験申請者)。
- 〔2-2〕 現在の資格認定期間中の症例である(更新申請者)。
- 診断**
- 〔3〕 診断が適切に記載されている。
- 主訴**
- 〔4〕 主訴が適切に記載されている。
- 既往歴**
- 〔5〕 発症時期または年齢が記載されている。
- 現病歴**
- 〔6〕 発症の時期が記載されている。
- 〔7〕 受診日までの臨床経過がきちんと記載されている。
- 西洋医学的所見**
- 〔8〕 受診時現症あるいは身体所見が記載されている。
- 〔9〕 主要な検査結果が記載されている。
- 漢方医学的所見**
- 〔10〕 望診について適切に記載されている(2所見以上)。
体格、顔色、皮膚所見、くま、細絡、皮膚甲錯など
- 〔11〕 問診について適切に記載されている(2所見以上)。
便通、尿の量と回数、月経について、食欲、冷え、のぼせ、発汗の有無、イライラ、抑うつ感、不安感など
- 〔12〕 脈診について適切に記載されている(2所見以上)。
浮沈、虚実、緊緩、大小、数遅、滑洪など
- 〔13〕 舌診について適切に記載されている(2所見以上)。
舌色、舌形、舌苔、乾湿、厚薄など
- 〔14〕 腹診について適切に記載されている(2所見以上)。
腹力、心下痞硬、心下振水音、腹直筋攣急、腹部動悸、圧痛、小腹不仁など
- 経過**
- 〔15〕 処方名と用量・用法が適切に記載されている。
- 〔16〕 治療日数、または治療日が適切に記載されている。
- 〔17〕 病態の改善について適切に記載されている。
- 考察**
- 〔18〕 原典が記載されている。
- 〔19〕 原典の主要な条文が記載されている。
- 〔20〕 処方を選択した漢方医学的な根拠が記載されている。
- 〔21〕 症例における鑑別処方が複数かつ適切に記載されている。
- 〔22〕 漢方医学的に鑑別したポイントが記載されている。
- 提出**
- 〔23〕 A4用紙に印刷し、データをCD等のメディアに保存した。
- 〔24〕 印刷した症例報告に内容が正しく表示されている。
入力漏れやレイアウトを確認(不適切の場合は減点または不合格となります)
- 〔25〕 指導医が記載内容を確認済みである(専門医試験受験の場合のみ)。